

株主の皆さまへ

第168期事業概況

2018年4月1日から2019年3月31日まで



北陸瓦斯株式会社

平素は格別のご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社では第168期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の決算を終えましたので、ここに第168期の事業概況をご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、政府や日銀の各種政策の効果もあり、企業収益や雇用・所得環境の改善が進むなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国や欧州など海外経済の減速や金融資本市場の変動の影響に対する懸念から、依然先行きは不透明な状況にあります。

エネルギー業界におきましては、2016年4月の電力小売り全面自由化から3年、2017年4月のガス小売り全面自由化から2年が経過いたしました。大都市圏では、エネルギー間の垣根を越えた相互参入や異業種からの新規参入に加え、エネルギー事業者間の提携が進むなど競争は激しさを増しており、業界全体が大きな変革期を迎えております。これまでのところ、当社グループ（当社および連結子会社）の都市ガス供給区域への新規参入の動きはないものの、他燃料との激しい競合や人口減少など当社グループを取り巻く環境も大きく変化しつつあります。

こうした情勢下にありますと、当社グループは総力をあげて都市ガスの普及拡大、保安の確保および将来に向けた事業基盤の強化に取り組んでまいりました。

業績ならびに収支の状況につきましては、3頁以降に記載のとおりであります。当期の期末配当につきましては、財政状態、業績を勘案のうえ、普通株式1株につき80円とさせていただきます。

次に対処すべき課題について申し上げます。

電力・ガスの小売り全面自由化により、エネルギー事業者間の競争が激しさを増しております。また、少子高齢化や人口減少、省エネルギーの進展によりエネルギー需要は長期的に減少傾向にあるなど、当社グループを取り巻く事業環境も大きく変化しつつあります。

このような状況のなか、当社グループは、お客さまから選択され続ける企業グループであるために、生産・供給体制を強化し、都市ガスを中心としたエネルギーを安定的に供給するとともに、お客さまの多様なニーズに対応した高品質なサービスを提供し、より地域に密着した事業活動を展開してまいります。

そのため、「顔の見える営業」として、従来から進めております「フェイス・トゥ・フェイス

訪問」をより一層推進し、家庭用はもちろん業務用のお客さまとの良好な関係を維持していくとともに、環境負荷低減につながる都市ガスのメリットをPRしてまいります。

一方、機器販売の面では、家庭用ガス普及戦略を策定し、家庭用燃料電池「エネファーム」と「ガス温水暖房システム」の提案強化による都市ガスの普及拡大に加え、「リフォーム事業」にも積極的に取り組んでまいりました。

今後の市況環境を踏まえると、地域の人口が減少傾向のなか、お客さま件数の伸び悩みが見込まれますが、既存住宅へのガス販売量を増加させるべく、新戦略『3Rise（サンライズ）』に基づき「エネファーム」等の販売に注力いたします。

また、「ガス温水暖房システム」のさらなるPRにより、ヒートショック対策に有効で、衛生面にも有益で快適な「浴室暖房乾燥機」や家事の時短化につながる「衣類乾燥機」等の販売強化にも引き続き取り組んでまいります。

保安強化の面では、お客さまに安心してガスをご使用いただくため、すべてのバーナーに安全センサーが搭載された「Siセンサーコンロ」など安全型ガス機器の普及促進や「都市ガス警報器」、「住宅用火災警報器」のPR強化を図るとともに、白ガス管などの経年ガス管取替を継続的かつ積極的に推進してまいります。災害対策としては、ポリエチレン管の敷設をはじめとする供給設備の耐震化および遠隔監視操作システムの機能強化などを図ってまいります。

加えて、当社グループとして持続的な成長を遂げるため、事業環境の変化に即応しつつ、中長期的な課題に対してグループ一丸となって引き続き取り組み、地域のエネルギー事業者として選択され続ける企業グループを目指してまいります。また、コーポレートガバナンス・コードの趣旨を踏まえ、継続的に企業価値を高めていくこと並びに経営の健全性を維持向上させるためコンプライアンスの徹底を図ってまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

取締役社長

敦 井 一 友



業績の概況

〈売上高および収支の状況〉

当期の売上高は、ガス販売量の増加に加え、原料費調整に伴うガス料金単価の引き上げもあり、前期比12.2%増の512億75百万円となりました。

費用面につきましては、経営全般にわたり経費の削減に努めたものの、ガス販売量の増加に加えLNG価格も上昇し原料費が増加したこと、柏崎市のガス事業譲受けに伴い減価償却費などの諸経費が増加したことから、前期比16.3%増の497億57百万円となりました。

その結果、営業利益は前期比47.7%減の15億18百万円、営業外収益および営業外費用を加えた経常利益は前期比44.1%減の17億54百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比43.6%減の11億46百万円となりました。

事業別（セグメント別）の概況は次のとおりであります。

なお、事業別の売上高およびセグメント利益には、事業間の内部取引に係る金額を含んでおります。

〈都市ガス〉

当期末のお客さま件数は、2018年4月に柏崎市のガス事業を譲受けたことから、期中に32,148件増加して、前期比7.9%増の440,616件となりました。

ガス販売量につきましては、春先や夏場、冬場の気温が前年に比べ高めに推移した影響により、給湯・暖房用需要は減少したものの、新規大口需要家の稼働や柏崎市のガス事業譲受けにより、前期比14.7%増の423,967千m³となりました。

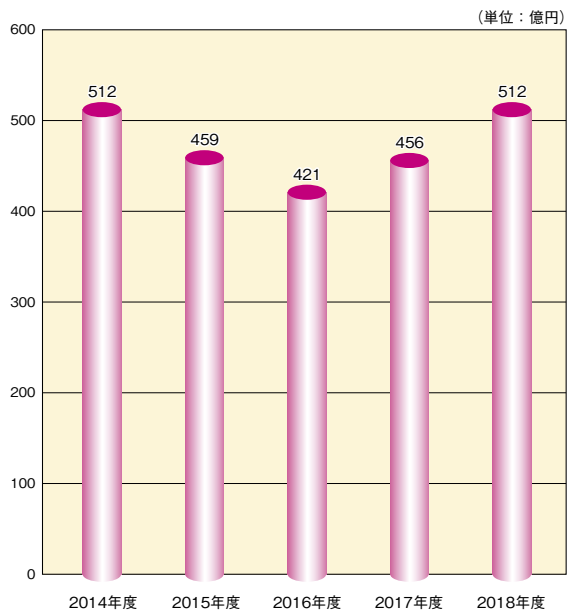
都市ガス事業（付随する受注工事および器具販売を含む）の売上高は、ガス販売量の増加に加え、原料費調整に伴うガス料金単価の引き上げもあり、前期比14.2%増の473億17百万円、セグメント利益は前期比56.9%減の10億39百万円となりました。

（注）ガス販売量は1 m³当たり45メガジュール換算で表示しております。

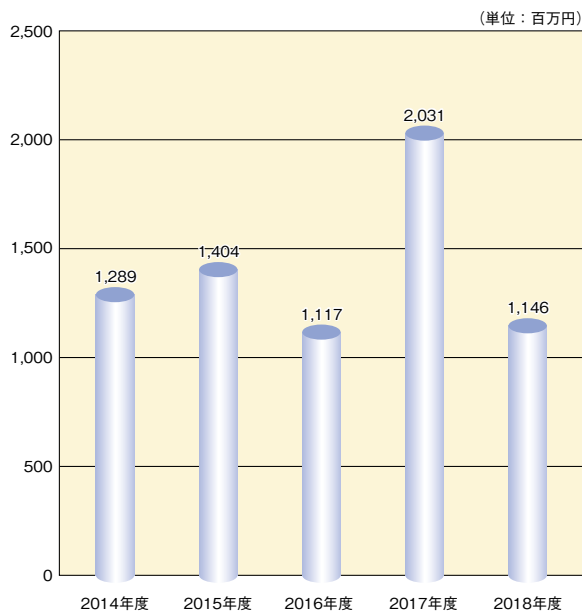
〈その他〉

その他の事業の売上高は前期比3.6%減の76億42百万円、セグメント利益は前期比0.2%減の4億89百万円となりました。

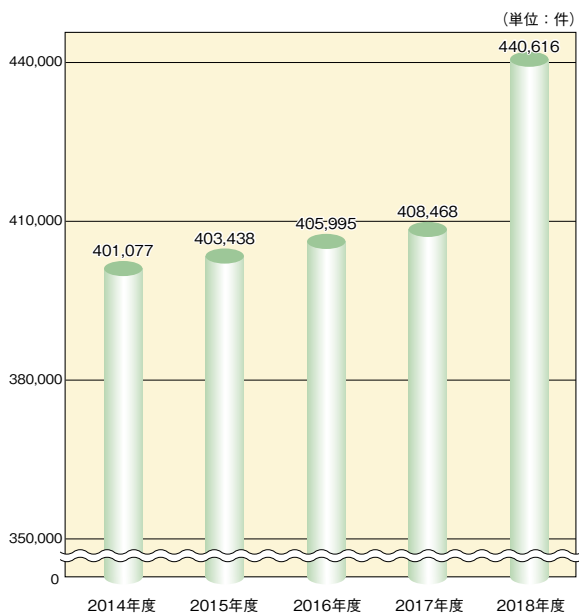
売上高



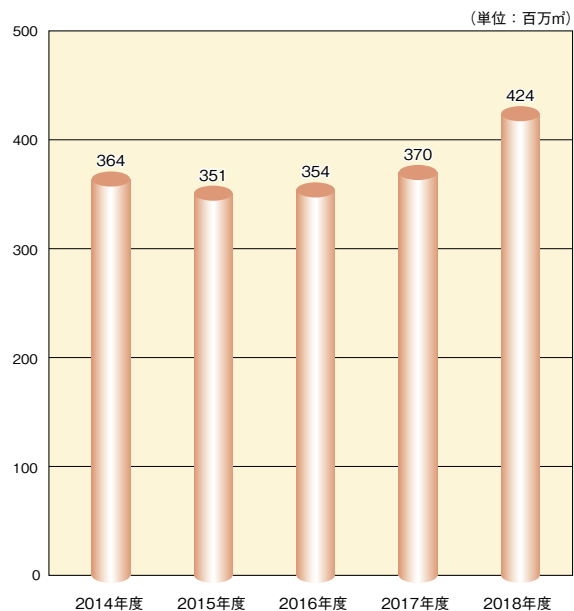
親会社株主に帰属する当期純利益



お客さま件数



ガス販売量



(注) 1 m³当たり45.0メガジュールに換算して表示しております。

(注) 2017年5月2日付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、2016年度において過年度の決算訂正を行っております。上記各数値は決算訂正後の数値であります。

連結計算書類

連結貸借対照表

資産の部	当期末 (2019.3.31)	前期末 (2018.3.31)
固 定 資 産	50,304	45,597
有 形 固 定 資 産	41,655	37,627
製 造 設 備	4,402	4,599
供 給 設 備	34,370	30,364
業 務 設 備	1,550	1,516
そ の 他 の 設 備	912	953
建 設 仮 勘 定	419	191
無 形 固 定 資 産	2,816	2,055
の れ ん	1,973	1,076
その他無形固定資産	843	978
投 資 そ の 他 の 資 産	5,832	5,915
投 資 有 価 証 券	2,238	2,994
繰 延 税 金 資 産	597	494
そ の 他 投 資	3,005	2,441
貸 倒 引 当 金	△ 9	△ 15
流 動 資 産	10,559	12,404
現 金 及 び 預 金	4,318	7,245
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	4,987	4,292
有 価 証 券	190	201
そ の 他 流 動 資 産	1,072	673
貸 倒 引 当 金	△ 9	△ 7
資 産 合 計	60,863	58,002

(単位：百万円)

負債の部	当期末 (2019.3.31)	前期末 (2018.3.31)
固 定 負 債	3,350	2,839
長 期 借 入 金	850	234
役員退職慰労引当金	143	157
ガスホルダー修繕引当金	1,168	1,020
器 具 保 証 引 当 金	263	296
退職給付に係る負債	413	613
そ の 他 固 定 負 債	510	518
流 動 負 債	9,624	7,797
1年以内に期限到来の固定負債	1,049	536
支払手形及び買掛金	3,376	2,532
短 期 借 入 金	450	-
未 払 法 人 税 等	497	741
そ の 他 流 動 負 債	4,250	3,988
負 債 合 計	12,974	10,637
純資産の部	当期末 (2019.3.31)	前期末 (2018.3.31)
株 主 資 本	44,378	43,615
資 本 金	2,400	2,400
資 本 剰 余 金	21	21
利 益 剰 余 金	41,975	41,212
自 己 株 式	△ 18	△ 17
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	454	764
その他有価証券評価差額金	844	1,244
退職給付に係る調整累計額	△ 390	△ 480
非 支 配 株 主 持 分	3,056	2,985
純 資 産 合 計	47,889	47,365
負 債 純 資 産 合 計	60,863	58,002

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

費用	当期 (2018.4~2019.3)	前期 (2017.4~2018.3)
売上原価	30,363	25,063
(売上総利益)	(20,912)	(20,631)
供給販売費及び一般管理費	19,394	17,729
供給販売費	16,971	15,213
一般管理費	2,422	2,515
(営業利益)	(1,518)	(2,902)
営業外費用	14	20
支払利息	12	15
その他	2	4
経常利益	1,754	3,137
税金等調整前当期純利益	1,754	3,137
法人税、住民税及び事業税	500	612
法人税等調整額	18	310
当期純利益	1,235	2,214
非支配株主に帰属する当期純利益	89	182
親会社株主に帰属する当期純利益	1,146	2,031
合計	51,526	45,950

(単位：百万円)

収益	当期 (2018.4~2019.3)	前期 (2017.4~2018.3)
売上高	51,275	45,695
営業外収益	251	255
受取利息	4	5
受取配当金	61	53
導管修理補償料	43	26
受取賃貸料	79	79
その他	62	89
合計	51,526	45,950

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結子会社（5社）

北陸天然瓦斯興業(株)、北陸ガスエンジニアリング(株)、
北陸ガスリビングサービス(株)、蒲原瓦斯(株)、北栄建設(株)

計算書類

貸借対照表

資産の部	当期末 (2019.3.31)	前期末 (2018.3.31)
固 定 資 産	43,102	38,968
有 形 固 定 資 産	37,713	33,856
製 造 設 備	4,403	4,599
供 給 設 備	31,724	27,764
業 務 設 備	1,327	1,301
附 帯 事 業 設 備	4	5
建 設 仮 勘 定	253	185
無 形 固 定 資 産	2,766	2,004
借 地 権	1	1
鉱 業 権	0	0
の れ ん	1,973	1,076
その他無形固定資産	791	926
投 資 そ の 他 の 資 産	2,622	3,107
投 資 有 価 証 券	1,866	2,416
関 係 会 社 投 資	312	310
出 資 金	0	0
長 期 前 払 費 用	176	190
前 払 年 金 費 用	220	143
そ の 他 投 資	56	62
貸 倒 引 当 金	△ 9	△ 15
流 動 資 産	5,656	7,262
現 金 及 び 預 金	973	3,407
受 取 手 形	269	306
売 掛 金	3,456	2,933
関 係 会 社 売 掛 金	10	6
未 収 入 金	446	136
製 品	76	55
原 料	15	15
貯 蔵 品	323	292
前 払 費 用	0	-
関 係 会 社 短 期 債 権	29	42
そ の 他 流 動 資 産	62	70
貸 倒 引 当 金	△ 8	△ 6
資 産 合 計	48,758	46,231

(単位：百万円)

負債の部	当期末 (2019.3.31)	前期末 (2018.3.31)
固 定 負 債	2,495	1,945
長 期 借 入 金	832	210
繰 延 税 金 負 債	8	138
ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	984	890
器 具 保 証 引 当 金	266	300
そ の 他 固 定 負 債	404	406
流 動 負 債	8,413	6,517
1年以内に期限到来の固定負債	1,043	530
買 掛 金	2,773	1,891
短 期 借 入 金	450	-
未 払 金	891	996
未 払 費 用	1,261	1,293
未 払 法 人 税 等	371	543
前 受 金	872	466
預 り 金	60	57
関 係 会 社 短 期 債 務	689	738
負 債 合 計	10,908	8,462
純資産の部	当期末 (2019.3.31)	前期末 (2018.3.31)
株 主 資 本	37,012	36,535
資 本 金	2,400	2,400
資 本 金	2,400	2,400
資 本 剰 余 金	21	21
資 本 準 備 金	21	21
利 益 剰 余 金	34,609	34,132
利 益 準 備 金	600	600
そ の 他 利 益 剰 余 金	34,009	33,532
固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	83	89
別 途 積 立 金	26,100	26,100
繰 越 利 益 剰 余 金	7,826	7,343
自 己 株 式	△ 18	△ 17
自 己 株 式	△ 18	△ 17
評 価 ・ 換 算 差 額 等	836	1,232
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	836	1,232
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	836	1,232
純 資 産 合 計	37,849	37,768
負 債 純 資 産 合 計	48,758	46,231

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

費用	当期 (2018.4~2019.3)	前期 (2017.4~2018.3)
売上原価	20,825	15,496
期首たな卸高	55	63
当期製品製造原価	11,052	10,023
当期製品仕入高	9,862	5,530
当期製品自家使用高	69	64
期末たな卸高	76	55
(売上総利益)	(17,628)	(17,167)
供給販売費	14,907	13,237
一般管理費	1,798	1,914
(事業利益)	(921)	(2,016)
営業雑費用	4,703	4,628
受注工事費用	1,428	1,399
その他営業雑費用	3,275	3,228
附帯事業費用	7	7
(営業利益)	(950)	(2,114)
営業外費用	13	16
支払利息	11	15
雑支出	1	0
経常利益	1,192	2,360
税引前当期純利益	1,192	2,360
法人税等	308	373
法人税等調整額	23	298
当期純利益	861	1,689
合計	43,448	37,660

収益	当期 (2018.4~2019.3)	前期 (2017.4~2018.3)
ガス事業売上高	38,453	32,663
ガス売上	38,453	32,663
営業雑収益	4,670	4,667
受注工事収益	1,441	1,426
その他営業雑収益	3,228	3,241
附帯事業収益	69	66
営業外収益	255	262
受取利息	0	0
受取配当金	69	66
導管修理補償料	40	20
受取賃貸料	94	92
雑収入	50	83
合計	43,448	37,660

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■2019ガス展開催

「春に見つける。買いたい、カイトテキ。」をテーマに5月11日の長岡会場を皮切りに、新潟・豊栄・長岡・三条・加茂・柏崎の各会場で2019ガス展を開催しました。ガス展は例年秋開催でしたが、今年は春に開催し大勢の方にご来場いただきました。

人気のキャラクターショーや料理イベントに加え、北陸ガスお仕事体験や、はたらくくるま乗車体験、親子火おこし体験などお客さま参加型のイベントを多数用意しました。

最新のSiセンサーコンロを使った料理実演コーナー・米粉のひとくちケーキ作り体験コーナーも多くの人で賑わいました。

また、エネファームをはじめとした環境・家計にやさしい最新ガス機器とともに、リフォーム需要を意識した住宅設備機器の展示に多くのお客さまの注目が集まりました。



長岡会場オープニングセレモニー



北陸ガスお仕事体験



はたらくくるま乗車体験



親子火おこし体験



ビストロ☆Si 大試食会



最新コンロを使った料理実演



米粉のひとくちケーキ作り体験



真冬の寒さで床暖房体験



環境・家計にやさしいエネファームをPR

■新型エネファーム販売開始

当社は家庭用燃料電池「エネファーム」のさらなる普及拡大を目指し、パナソニック株式会社が製造する新型エネファームの販売^{*1}を2019年5月1日より開始しました。

新製品は、従来品に搭載していた充実した発電モードや、停電時の自立発電機能^{*2}・断水時の雑用水の取出し^{*3}などの非常時に役立つレジリエンス機能はそのままに、運転条件の見直しにより発電効率が従来品の39%から40%^{*4}に向上し、機器のコンパクト化により放熱ロスを低減しました。その結果、総合効率は95%から97%^{*4}に向上しました。さらに、従来品よりも効率的に床暖房等のガス温水暖房を利用できる「PREMIUM HEATING」^{*5}を新たに搭載したことにより、省エネ性や経済性が高まりました。

当社では2011年6月にエネファームの発売を開始して以来、優れた環境性・経済性をお客さまや住宅メーカーさまからも高く評価していただき、2019年4月までの累計販売台数は1,930台となりました。今後も、エネファームの普及を通じて、お客さまの快適な暮らしの実現と地球環境の保全、エネルギーセキュリティの向上に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



※1：当社エリア内の一部の地域におきましては、エネファームを取り扱っておりません。

※2：停電時にエネファームを発電させるには都市ガスと水道が供給状態であることが必要です。

※3：水洗トイレ用水等、飲料目的以外の水としてご利用いただけます。

※4：効率はすべてLHV基準で表しています。LHV＝燃料ガスを完全に燃焼させた時に生成する水蒸気の凝縮潜熱を差し引いた発熱量です。

※5：貯湯タンク内のお湯の熱でガス温水式床暖房等の温水を温めることができる機能です。一定条件を満たした時にはたります。

■スマートフォンアプリを利用した新たなガス料金お支払いサービスを開始

2019年7月より、スマートフォンアプリ「LINE Pay（ラインペイ）、PayB（ペイビー）」を利用した、新たなガス料金お支払いサービスを開始いたします。

本サービスは、ガス料金を払込書でお支払いされているお客さま向けのサービスで、スマートフォンアプリを利用し、払込書に印字されているバーコードを読み取ることで、ガス料金をお支払いいただく方法です。お客さまは本サービスを利用することで、コンビニエンスストアなどの店舗に行く必要がなくなります。



家庭用燃料電池

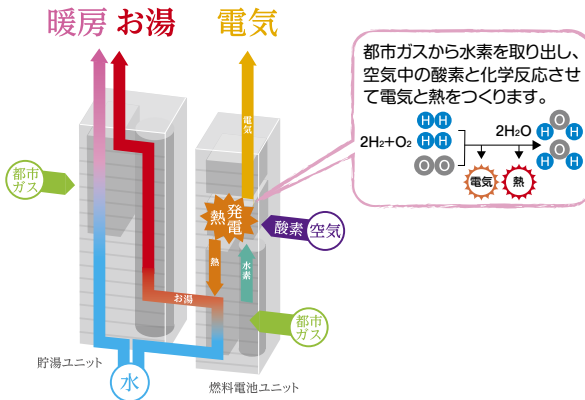
エネファーム

ガ、スマート!

ガスで電気をつくり、
発電時の熱で
お湯もつくります



「エネファーム」及び「ENE-FARM」は登録商標です



ポイント
①

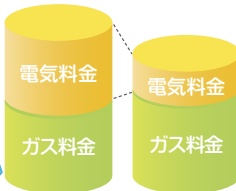
光熱費がおトク!

エネファーム導入による
光熱費削減イメージ

購入電力量が
約60%
ダウン!



※戸建住宅4人家族（150㎡、新築）
当社シミュレーションによる算出



従来システム エネファーム

ポイント
②

10年フルメンテナンスサポート!

お客さまにいつまでも快適にエネファームをお使いいただくために万全のアフターサービスをご用意しております。

定期点検

約5年毎に点検や消耗部品
を無償で交換いたします。



修理対応

万が一の故障発生時には
無償で修理対応いたします。

ポイント
③

停電時も電気が使えて安心!

停電時にも照明や給湯が使用でき安心です。（500Wまで）
また、テレビ等で情報収集も可能です。



照明 40W
（ダウンライト5個）



テレビ 82W



床暖房



シャワー

※大阪北部地震でもその有用性が実証されました。

※停電時専用コンセントが必要となります。
※停電時の発電には、ガスと水道水の供給が必要です。
※出典：（一財）省エネルギーセンター「省エネ性能カタログ（2017年冬版）」

ポイント
④

優れた環境性!

年間
約1,320kgの
CO₂を削減



約95本の
杉の木約95本の
植林に相当

※杉の木のCO₂吸収量原単位=13.9kg-CO₂/年・本
（林業白書平成9年より050年杉 直径26cm 樹高22m）

快適環境おしらせ機能付き

住宅用火災(煙式)・ガス・CO警報器

快適ウォッチ

が、スマート!

熱中症やインフルエンザなどの
ウイルス対策にも役立つ、
新たな警報器



住宅用火災(煙式)・ガス・CO警報器

快適ウォッチ

快適環境おしらせ機能付き

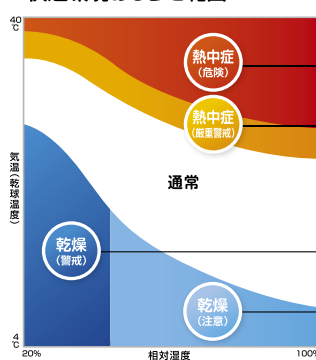
住宅用火災(煙式)・ガス・CO警報器

快適ウォッチ



火災・ガス・CO警報に加え、熱中症と乾燥をおしらせ!

■ 快適環境おしらせ範囲



※WBGT: 暑熱環境下におけるリスクの度合いを判断するために用いられる指標

夏は**熱中症**対策に

温度と湿度から「暑さ指数(WBGT)」※を算出し、
熱中症の危険がある状態をおしらせ



熱中症(危険)

危険

音聲

青ランプ点灯

+

音聲

青ランプ点灯

ポーン 部屋がたいへん暑
くなっています。風通しを
よくし水分が不足をひきよ
うにしましょう



熱中症(厳重警戒)

厳重警戒

音聲

青ランプ点灯

冬は**インフルエンザ**などの対策に

空気が乾燥したインフルエンザなどに
かかりやすい状態をおしらせ



乾燥(警戒)

警戒

音聲

青ランプ点灯

+

音聲

青ランプ点灯

ポーン 部屋が乾燥しな
いよう心がけましょう



乾燥(注意)

注意

音聲

青ランプ点灯

Si センサーコンロ

全口センサー搭載

が、スマート!

「Siセンサーコンロ」は全口に安全センサーを
搭載。安心・安全機能いっぱいの頼れるSiセン
サーコンロは、ついっかりにもしっかりと対
応します。グリルでは焼き魚はもちろんお菓子
づくりまで、お料理がもっと楽しく、美味しく、
簡単につくれます。また、ビルトインコンロは
既設のコンロから簡単に取り替えられます。



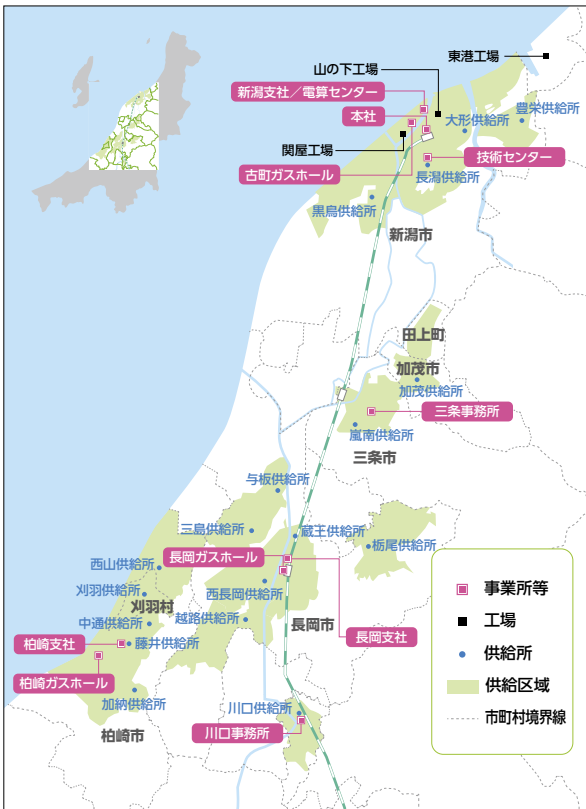
会社の概要 (2019年3月31日現在)

商号	北陸瓦斯株式会社
設立	1913年6月2日
資本金	24 億円
主要な事業内容	1.都市ガスの製造、供給および販売 2.ガス受注工事の施工 3.ガス機器の販売
ホームページ	http://www.hokurikugas.co.jp

■事業所

本社	新潟市中央区東大通一丁目2番23号
新潟支社	新潟市中央区附船町一丁目4401番地
長岡支社	長岡市西神田町二丁目1番地2
三条事務所	三条市北中1番8号
柏崎支社	柏崎市大字藤井2098番地5

■事業所、工場等および供給区域



■取締役および監査役

(2019年6月27日現在)

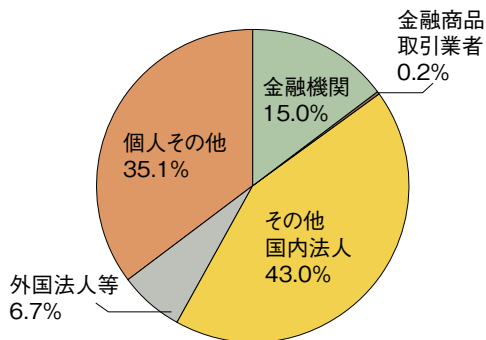
取締役会長	敦井 榮 一
取締役社長	敦井 一 友
常務取締役	今井 康 晴
常務取締役	津野 徹
取締役	高橋 嘉津夫
取締役	森 裕 之
取締役	清水 崇 之
取締役	小林 宏 一
取締役	並木 富士雄
取締役	鶴巻 克 恕
常勤監査役	篠原 昭 博
監査役	西潟 精 一
監査役	能勢 正 敏

株式の状況 (2019年3月31日現在)

■株主の状況

発行可能株式総数 9,600 千株
 発行済株式の総数 4,800 千株
 株主数 2,422 名

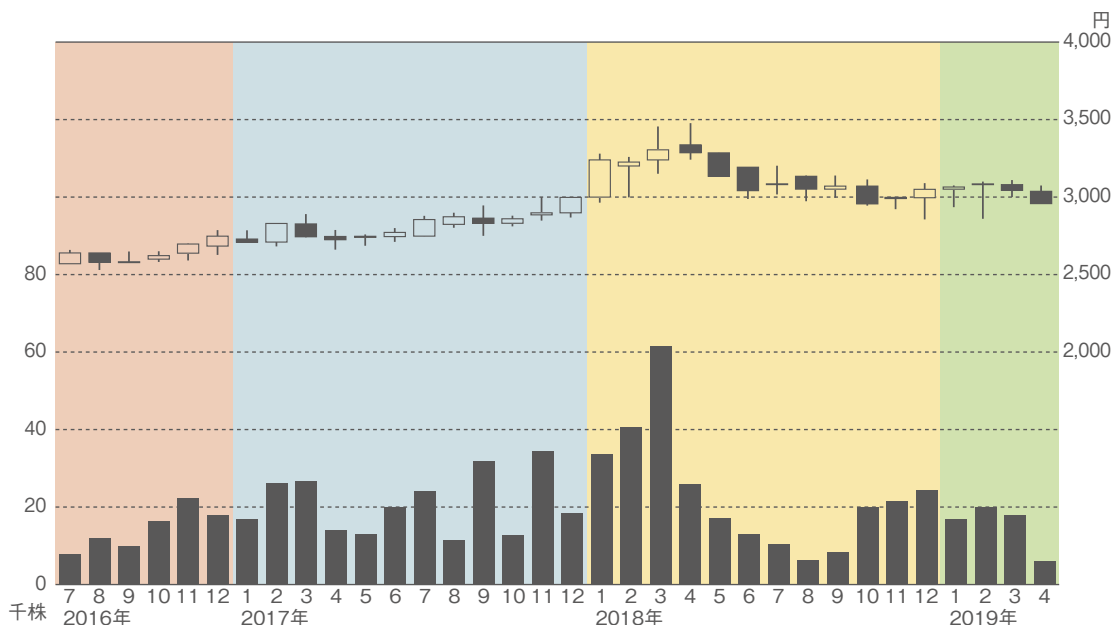
■所有者別株式分布状況



■大株主

株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
敦井産業株式会社	508	10.58
公益財団法人北陸瓦斯奨学会	347	7.24
新潟ヒューム管株式会社	261	5.45
公益財団法人敦井奨学会	225	4.70
日本スタートラスト信託銀行 株式会社 (管理信託口・79209)	160	3.34
ビー・エフ・ディー・ファイナンス・プライド・ストック・ファンド (フィンパルオールセクターサポートフォリオ)	152	3.16
株式会社第四銀行	137	2.85
三条信用金庫	118	2.46
公益財団法人敦井コレクション	106	2.21
株式会社光通信	97	2.03

■株価および出来高の推移



(注) 2016年9月28日付で東京証券取引所における当社株式の売買単位が変更されたことから、株価および出来高ともに期間をさかのぼって単位を調整しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月中	
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社	

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ証券 本店、全国各支店および営業所
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公告方法

当社のホームページ(<http://www.hokurikugas.co.jp>)に掲載します。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所	東京証券取引所
証券コード	9537

〈上場株式配当等の支払いに関する通知書について〉

租税特別措置法の規定に基づき、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書をお送りすることとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、2019年の確定申告の添付書類としてご使用ください。

なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、2019年の確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

北陸瓦斯株式会社

新潟市中央区東大通一丁目2番23号

TEL 025-245-2211

<http://www.hokurikugas.co.jp>



※この印刷物は、環境に配慮してFSC® 認証林及び適切に管理された森林から作られたFSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。



Facebook
北陸ガス公式ページ




北陸ガス フェイスブック 検索

<https://www.facebook.com/hokurikugas/>